

道徳学習指導案

- 1 日時 平成28年11月18日(金)
- 2 学級 第2学年 3組 男子13名 女子16名 計29名
- 3 主題名 A-(4) 克己と強い意志

4 本時のねらい

黒田投手の生き方を通して、目標を設定し、その実現に向けて、挑戦することから逃げないで努力し続けようとする道徳的実践意欲を高める。

- 5 資料名 「黒田投手の『決断』」(自作資料) 出典:『決めて断つ』黒田博樹

6 主題設定の理由

○ 主題観・価値観

本主題は、中学校学習指導要領 特別の教科 道徳 第2 内容A [希望と勇気, 克己と強い意志] 「より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇気を持ち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。」を受けて設定したものである。

人としてよりよく生きるためには、目標や希望を持つことが大切である。目標には人生をかけて達成するといった遠大なものもあるが、身近で日常的な努力によって達成できるものもある。たとえ小さな目標であっても、それが達成されたときは満足感を覚え、自信と次に向けて挑戦しようとする勇気が起こるものである。また、人生においては、自らが進むべき道を選択しなければならないときが度々ある。どの道を進むべきか、比較的容易に結論が出る場合もあるが、時には、選択に当たって悩み、苦しんで結論を出さなければならないときもあるであろう。このようなときに、自分の選んだ道に不安を感じながらも、責任をもって全力で努力をしていくことは、非常に大切なことであると考え、本主題を設定した。

○ 生徒観

平成28年度児童生徒等の意識調査で、「努力する人間になりたい」という質問項目に対して肯定的な回答をした生徒の割合は96.5%であった。このことは、言い換えれば、現在の自分を振り返ったときに、自分が努力できていないと思っている生徒が多いことを示していると考えられる。実際、生徒の学校生活を見ても、強い意志で継続して何かに取り組むことを苦手とし、自分の弱さに負けてしまい、困難を避け、安きに流れやすい傾向がある。また、「道徳の時間に進んで自分の考えを話している」「ほかの人の考えを聞きながら、自分のことについてよく考えている」という質問項目に対して肯定的な回答をした生徒の割合はそれぞれ50.6%、73.0%であった。このことから、他人との意見交流を通して、新しい考えに気付かされたり、自らの考えを深めたりすることのよさを実感していない状況があると考えられる。

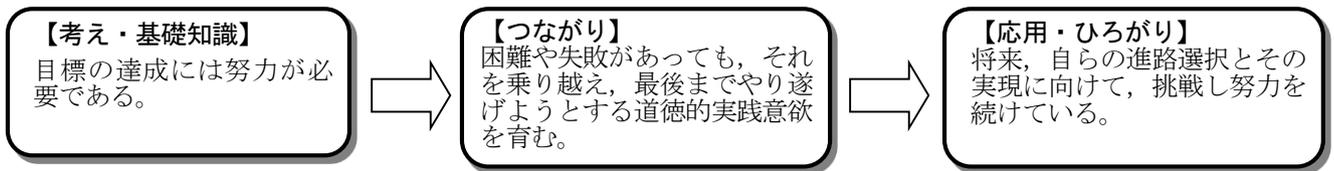
○ 資料観・指導観

本資料は、2014年末、広島東洋カープの黒田博樹投手がニューヨーク・ヤンキースからカープへの復帰を決断するときのエピソードをもとに作成したものである。黒田投手は、2015年にメジャーリーグでプレーするか、それともカープでプレーするかで悩み、苦しみながら8年ぶりのカープへの復帰を決断する。黒田投手は決断することについて「ひとつの道を選ぶには徹底的に考え抜くことが大切だ。それが正解とは限らないわけだが、自分の選んだ道が正解となるように努力することが大切ではないかと思う」と述べている。生徒には、これからの人生において、進学や就職など、自分が進むべき道を選択しなければならないときが必ずやってくる。今後どのような選択をしようと、目標や夢の

実現に向けて挑戦し努力を続けていこうとする強い意志と意欲が必要になる。

指導に当たっては、グループでの話し合いを取り入れることにより、自らの考えが広がったり深まったりすることを実感させるとともに、黒田投手の生き方を多面的・多角的に考えさせることで、目標の達成のための努力を続けていこうとする道徳的実践意欲を高めたい。さらに、これまでの自分を振り返り、将来に向けて望ましい生き方を深く考えさせたい。

7 「主体的な学び」を意識した指導計画



8 学習指導過程

段階	学習活動	指導上の留意事項 (◇) (主な発問 (○), 中心発問 (◎), 予想される生徒の反応 (・))	評価 (評価方法)
導入	1 動画を視聴する。	◇本時の資料への興味づけを図る。 ◇復帰にあたり、年俸より重視する理由があったことにふれる。	
	2 資料の前半部分を読んで考える。	○カープへ戻る決断をした理由は何だろうか。 ・選手として成長できるから。 ・ファンや子供たちに夢を与えることができるから。 ・ファンへの恩返しのため。	
展開	3 資料の後半部分を読んで考える。	◇生徒数人に発表させる。 ◇資料と併せて動画も視聴させる。 ◎黒田投手が、ぶれずに努力を続けることができたのはなぜだろうか。 ・ファンへの思い ・先発投手としての責任感 ・ファンへの恩返し ・レベルアップしたい気持ち ・努力を続ける強い心	
		◇ブレインストーミングによりグループで意見を整理させた後、黒田投手の一番の思いを話し合わせる。 ◇出された意見を全体で交流させる。 ◇努力を続けるための強い意志があったことに気付かせたい。	
終末	4 本時のまとめを行う。	◇黒田投手の生き方を踏まえ、本時の感想を書かせる。 ○あなたは、どのような生き方をしたいと思いましたか。	目標の実現に向けて、挑戦することから逃げないで努力し続けようと考えている。 (ワークシート)
		生徒のまとめ例 ・自分が高校受験や就職のときに、選んだ道に後悔しないよう、正解となるように努力を続けていこうと思った。	
	5 スライドを見る。	◇生徒数名に発表させる。 ◇黒田投手のことばを読むことで、余韻を残して終わりたい。	

9 板書計画

